



# Emerging Bio cluster Kashiwa-no-ha, a bridge for Global Medical Development

## (名称: 柏の葉ライフサイエンスフロンティア)の目指す姿

ヘルスケア

《生涯健康で暮らせるエリア》

テクノロジーを活用した  
健康増進・疾病予防・介護

予防から治療までの  
橋渡し

《“新たな医療産業”が生まれ育つエリア》

医療産業の活性化  
(創薬、医療機器開発、ゲノム活用)

医療



## 柏の葉ライフサイエンスフロンティア

内閣府認定のバイオコミュニティであるGTB全8拠点の1つに選定。  
公・民・学が運営するラボが集積し連携しあう柏の葉エリア。

柏の葉スマートシティ企業とアカデミアのオープンイノベーションを起こす「共創」の街ー



柏の葉エリアの賃貸ラボー 柏の葉エリアには、産官学が運営する多くの賃貸ラボが集積しています。

	運営主体	区画面積	総賃付面積	実験種別	備考(入居条件等)
1	東京大学 柏II アントレプレナーハブ	東京大学	約65㎡	●ウェットラボ対応区画あり	
2	千葉大 BIH (Biohealth open Innovation Hub)	株式会社 千葉大コネク	約26㎡ 96㎡	●ウェットラボ対応区画あり	
3	千葉大学環境健康フィールド 科学センター内植物工場	特定非営利活動法人 植物工場研究会	約50㎡ 約2,000㎡	●施設備蓄・植物工場施設	●見学・研修・共同研究の受け入れなど／事前予約制
4	東大テクノプラザ	千葉県産業振興センター	約12㎡ 115㎡	●ドライラボ(タイプにより排水使用可)	●約80種類の貸試験機器あり ●インキュベーションマネージャーによる支援あり
5	東大柏ベンチャープラザ	中小機構	約32㎡ 143㎡	●全区域P2レベルのウェットラボ対応 ●実験排水設備・屋上施設設置スペースあり ●東京大学柏キャンパスの分析装置利用可能 ●2025年11月時点満室	
6	国立がん研究センター 東病院[NEXT]	国立 がん研究センター 東病院	約14.3㎡ 44.5㎡	●模擬手術室・外科/内視鏡トレーニング、 動物実験等の支援設備	
7	三井リンクラボ 柏の葉1	三井不動産 株式会社	約26㎡ 96㎡	●全区域BSL-2対応のウェットラボ対応 ●ドラフト設置要相談	●共用の実験機器・会議室などのサービスあり ●実験排水設備・屋上スクラバー等あり ●スタートアップ向けの共用ラウンジ等を備えた小別区画を新設
8	三井リンクラボ 柏の葉2	三井不動産 株式会社	約16,000㎡		●2025年10月時点満室
9	三井リンクラボ 柏の葉3(仮称)	三井不動産 株式会社	約80㎡	●全区域BSL-2対応のウェットラボ対応 ●ドラフト設置要相談	●最遅入居2028年～
10	KOIL BASE	三井不動産 株式会社	約66㎡	●ドライラボ(タイプにより排水使用可) ●試作開発対応区画あり	●最遅入居2026年～

※現状設計中のため、記載内容は変更の可能性がございます。

取り組みのご紹介



企業・スタートアップ・アカデミアなど、多種多様な人々が集うオープンイノベーションのためのコミュニティを提供。  
ビジネスマッチングやイベント、プログラムを提供します。

スタートアップ支援プログラムの実施

メンタリング等により研究シーズの事業化を支援。VC  
やLINK-J(産学官・投資家をつなぐ団体)と連携するプ  
ログラムも用意。  
●NCC VIP(国立がん研究センター)  
●NCC SAP(国立がん研究センター)  
●アステラスピッチイベント  
●KOIL Startup program  
●柏の葉再生医療プラットフォーム など

Face to Faceの繋がりを生む仕組み

【交流イベント・ビジネスマッチング】  
●コウリュウノハ:年1回、研究者・金融機関・行政など200名超が集うスペシャルイベント  
●Sciencebar:エリアの企業・アカデミアが科学をテーマにオープンに発表・議論  
●その他:交流セミナーや住民参加型イベントを多数開催  
【実証実験・トライアルマーケティング】  
●Co-Growth:エリアのアセット・コミュニティを活かし、事業化に向けたPoC・市場テストを伴走支援  
●モビリティフィールド:自動運転・MaaSの社会実装テストを受け入れ  
●その他:エリア連携の社会実験・実証を多数実施

手厚い進出支援ー 新たに研究所を整備・賃借する場合、柏の葉スマートシティなら、様々な補助の機会がございます。

新たに本社・研究所・その他事業所を賃借する場合

建物賃借料の1/2×1年間

固定資産税および都市計画税相当額×1年間

最大1,000万円を補助

上限額1億円を補助

くわしくは千葉県企業立地課、柏市産業政策・スタートアップ推進課にお問い合わせください。

### 取り組み①

柏の葉再生医療プラットフォーム

バックキャスト型アプローチによる  
再生医療等製品の開発支援

再生医療シーズ実用化の課題をワンストップで解決する  
「場」を産学連携で提供

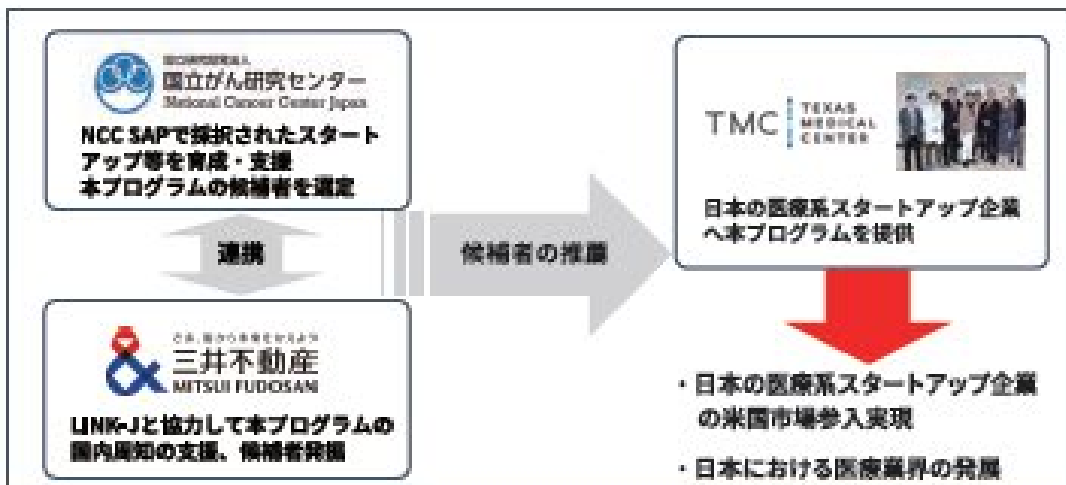
国立がん研究センター、帝人、J-TEC、三井不動産が連携し柏の葉エリアに  
再生医療プラットフォームを構築



### 取り組み②

テキサスメディカルセンターとの連携

Texasの一大医療クラスターとの提携  
NCCの支援対象ベンチャーを米国に



Texas Medical Center(TMC)とは  
・テキサス州ヒューストン市に位置する世界最大級医療クラスターを運営する非営利団体。  
MD アンダーソン、メモリアルハーマン病院等の約 20 の病院や、医学系学術機関等の約  
60 の機関が立地する  
・国立がん研究センターの NCC Seed Acceleration Program (以下「NCC SAP」) で採択され  
たシーズホルダー・スタートアップから、TMC が提供する医療系スタートアップの米国展開  
支援プログラムへ展開

### 取り組み③

米国Cellares社、三井リンクラボ柏の葉2に拠点開設

米国Cellares社  
再生医療等製品のアジア拠点開設



約530億円を資金調達し、プリストルマイヤーズ社の細胞治療薬を全世界に  
生産・供給するCDMOのCellares社が15,000㎡超のアジア拠点をがん  
センター隣接のリンクラボ2に構築  
日本のドラッグラグ、ドラッグロスや細胞医療普及への貢献